

## 第9回江南市市民協働・市民活動推進協議会 会議要旨

会議名：第9回江南市市民協働・市民活動推進協議会

開催日時：平成29年5月24日（水） 午後3時30分～午後4時30分

開催場所：江南市役所西分庁舎1階 多目的活動室

委員：出席委員

宇野 和明（学識経験者）

柴田 熙（公募市民）

齋藤 雅治（市民活動団体関係者）

新 英子（市民活動団体関係者）

早瀬 裕子（市民活動団体関係者）

水野 裕子（市民活動団体関係者）

伊藤 光洋（江南市社会福祉協議会職員）

坪内 俊宣（市職員）

事務局：片野 富男（市長政策室長）

矢橋 尚子（地方創生推進課地域協働グループリーダー）

加納 康陽（地方創生推進課地域協働グループ）

資料1 平成29年度まちづくり補助事業イベントカレンダー

資料2 江南市行政事業レビューの結果に関する意見書

資料3 江南市行政事業レビューの意見に対する対応

資料4 地域まちづくり補助事業の申請書等について

資料5 平成28年度市民・協働ステーション利用実績一覧

議題	1. 江南市地域まちづくり補助事業について
	2. 平成28年度市民・協働ステーションの利用実績について
	3. 平成29年度NPO・ボランティア講座について
	4. その他

### 市長政策室長挨拶

日頃は大変ご協力をいただきましてありがとうございます。本年、最初の会議ということで、お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。本日は江南市地域まちづくり補助事業について議題に挙げさせていただいております。委員の皆さんの忌憚のないご意見を頂戴しまして、制度が円滑に市民

の皆さんに分かりやすくできると思っております。どうぞよろしくお願い致します。

## 宇野会長挨拶

お忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。今回で第9回ということで、議題にあります地域まちづくり補助事業については、行政事業レビューの結果への対応についてご審議いただきたいと思っております。また、市民・協働ステーションについても協議事項があるようですので、よろしくお願い致します。

### 1. 江南市地域まちづくり補助事業について

- 事務局より平成29年度地域まちづくり補助事業採択団体のイベントスケジュールについて説明がありました。
- 事務局より行政事業レビューの結果に対する対応について説明がありました。
- 事務局より平成29年度地域まちづくり補助事業採択団体への申請書の改善点等の聞き取り結果について説明がありました。

会長	行政事業レビューに対する見直し方針や対応については、どこかで公表されるのか。
事務局	行政事業レビューの結果については、意見書としていただいております。もっと大きな項目で改善の方針を既に公表しており、今回は個別の意見に対しても改善するためにまとめた。
委員	事業の評価として、3月に公開報告会を実施しているので、そのことも対応の項目に入れてはどうか。市民活動団体の自立を目指すことが目的であり、単に補助金を出す事業で終わらないようにするために公開報告会に向けて事業の見直しを行うという効果があるとか、事業の目的に沿った効果的な取り組みに繋がっていないという意見も、公開審査会と併せて、公開報告会でその事業がどうだったかを評価することで、ひとつの事業の始めから終わりまで効果を検証して見える化していることも対応に含まれるのではないかと。
会長	対応の項目に公開報告会の実施による事業の見直しの効果と事業の必要性について効果の検証を行っていることを追加してはどうかということでもよろしかったでしょうか。(確認)
委員	イベントカレンダーの子どもと文化の森の乳幼児親子と中学校のふれあい事業と10月30日(月)に実施するいのちをハグしよう～赤ちゃん抱っこ体験～は、どう違うのか。

委員	5月17日(水)の乳幼児親子と中学校のふれあい事業は、事前に赤ちゃんとお母さんたちには体育館の横の部屋で待ってもらって、お昼休みに生徒が来るのを待ってもらっていた。昼休みを使ってのふれあい体験であるため時間が短く、200人を超える生徒からの参加希望があったため、1クラス2人までに限定して参加してもらい、赤ちゃんを抱っこした。10月30日(月)のいのちをハグしよう～赤ちゃん抱っこ体験～では、中学校の和室で開催し、赤ちゃんをもう少し理解してもらえるように時間を長くして、抱っこするだけでなくもうちょっと細かな部分で赤ちゃんとのふれあい、お母さん達との対話ができるようにするという点が違っている。
会長	江南市における協働の定義について知りたい。
事務局	江南市の市民協働における「協働」とは、「市民、事業者、行政などが、それぞれの立場及び特性を相互に尊重した上で、それぞれの役割及び責務を自覚し、対等な立場で目的の遂行に向かって協力すること」と定義している。
事務局	老人クラブへ補助金の情報提供は行すが、申請があるかどうかは団体次第になってしまう。子ども会は1年ごとに役員が交代してしまうので難しい。
委員	老人クラブの事業としては、今年度採択された「宮後第1これから会老人クラブ」がやっている事業のようなものくらいかなと思う。
会長	企業等の補助金の情報提供とはどのように繋がるのか。
事務局	市の補助金以外で基金や財団を持っている企業から補助金・助成金の資料が地方創生推進課に届けば、市民・協働ステーションに配架している。また、チラシや募集要領等がないURLのみの資料は、市HP上のNPO・ボランティア団体の紹介をしている協働ステーションウェブにイベント紹介として掲載している。年間60回くらいの更新で、うち半分は補助金・助成金の情報の掲載をしているので、自分たちの団体の活動に合うものがあれば獲得して欲しいと考えている。
委員	愛知県社会福祉協議会のHPにいろいろな企業等の民間事業助成の情報が掲載されている。分野別に掲載されているので、確認してもらえればほとんど持っている情報は網羅できると思う。ほとんどの申請時期は毎年決まっているので、それを逃さないように

	<p>時期を把握するために活用するといいたいと思う。</p> <p>事業レビュー意見のところでは相談会の回数を増やすということが検討されるということですが、何回に増やすか具体的な案があれば知りたい。</p>
事務局	<p>相談会の回数については、来年度事業の募集となるため、次期委員の皆さんにお伺いすることになる。ただ、昨年度の相談会は土曜日の午後のみであったため、1日中受け付けるようにするのか、日程を土、日曜日に分けるのか、電話で常時相談できる体制にするなど検討したい。現在のところまだ決定していない。</p>
委員	<p>採択団体の助成期間終了後のフォローがされていないのではないかと。せっかく事業を始めた人たちのやる気を繋いでいけるように他の助成制度を紹介するなどの相談も受けられるようにすればよいのではないかと。</p>
事務局	<p>ご相談にこられた方には、事業内容に合いそうな他の補助制度があれば紹介している。</p>
委員	<p>申請書を書き慣れていないので初回の申請は大変だと思う。初めて申請するときのフォローがあるといいたいと思う。</p>
事務局	<p>申請書の書き方については、過去に市職員が相談を受けていたこともあるが、相談したにもかかわらず採択にならなかった事例があった。申請団体としては市の補助金なのに職員に相談したのになぜだめだったのかという意識があり、それからは職員が相談会で相談を受けることは行っていない。</p>
委員	<p>申請するための一番のネックは申請書の書き方だと思う。申請書の書き方を相談した際に、2年目、3年目の事業展開をしっかりと考えて申請しないとその場限りの事業になってしまうため、次に繋げていくために何が必要かを考えて、備品を購入することができたので良かった。</p> <p>毎年、同じような事業を繰り返す団体はいいが、役員が1、2年で代わるような団体では、2年目、3年目の計画が書いてあるほうが役員負担になってしまうということもあると思う。</p>
委員	<p>地域まちづくり補助金では備品の購入は1品で3万円までしか出ないので、大きな買い物はできない。</p>
事務局	<p>備品を揃えることで次から低価格で事業を行えると継続しやすくなる。備品は、審査会で事業に対して必要だという説明をしっかりともらえれば上限まで購入してもらってかまわない。</p>

委員	団体が何を欲しているのかが分かれば、どういうところに申請を出したらいいかを提案できるのではないかと。中間支援 NPO がいろいろな情報を集めて、事業を継続できるように手伝っていただければいいと思う。
----	---

## 2. 平成 28 年度市民・協働ステーションの利用実績について

○事務局より市民・協働ステーションの利用実績について説明がありました。

会長	平成 28 年度のギャラリー入場者数が平成 27 年度と比べて 2 倍になっているがなぜか。
事務局	平成 27 年度に耐震補強等工事があったため、入場者が少なかった。平成 26 年度とほぼ同じ実績となっている。ただし、ギャラリー入場者数は、ギャラリーの展示をしている団体から入場者数を聞いて、集計しているため実際にはもっと多いはずである。
会長	市民・協働ステーションが入っている施設の正式名称は「江南市役所西分庁舎」でいいのか。
事務局	「江南市役所西分庁舎」が正式名称である。ただし、西分庁舎では分かりにくいとため、外の道路看板は分かりやすいように「江南市消費生活センター」にしている。

## 3. 平成 29 年度 NPO・ボランティア講座について

○事務局より NPO・ボランティア講座について説明がありました。

委員	昨年の 2 つの講座について。どれくらいの人数の参加でどういった方が参加されていたのか知りたい。
事務局	NPO・ボランティア講座第 1 回が 7 名、第 2 回が 21 名の参加があった。
委員	第 2 回の若者ととともに活動するのに必要なこと講座では、人数も多く集まり、盛り上がった。市内で活動しているいろいろな方が来てくださったので、いい情報交換ができた。その後もゲストとして参加してもらった市内で活動している若者と参加者が個別に連絡を取り合っているということも聞いている。元々、江南市でもっと活動ができるようにしたいということだったので、その一端を担うことができたのではないかと考えている。今年度は第 1 回目に「補助金・助成金について」、第 2 回目は「地域のリーダーを育てる」というテーマを予定しているが、具体的には未定なので、次回の NPO・ボランティア講座の内容について、ご要望があれば検討したい。

委員	第2回の講座に参加したが、若者たちは自分たちの空いている時間を上手く活用して市民活動をしていると感じた。
----	--

#### 4. その他

- 事務局より来期の協議会委員の公募について説明がありました。
- 事務局より次回の協議会の開催時期について説明がありました。

委員	<p>社会福祉協議会のボランティアカフェ事業のパイロット版として「カフェ江南」を企画して、コミュネット江南と協働で第1回を実施した。まずは、まちづくりについて話合うことで、自分ごとになって、市民活動につながるのではないかと考えている。公共の場所ではなく、喫茶店で開くことで来やすく、お茶をしながら話しやすいのではないかとということで、これからは喫茶店等を転々としながら開催を予定している。機会があれば参加のお誘いをしたいと思っている。次回は6月3日(土) Jasper 通りにて実施する予定。</p>
----	--

## イベント カレンダー

## 平成29年度まちづくり補助事業

※イベントの詳細については、各団体にお問合せ下さい

団体名（連絡先）	日 時	イベント 【会場】
特定非営利活動法人 わいわいわい (0587-52-5000)	・6/24(土) 10:00~	親子で正しい歯磨き習慣を身につけよう ・歯についての講演会(保育士による託児)・親子での歯磨き教室 【特定非営利活動法人 わいわいわい】
特定非営利活動法人 子どもと文化の森 (0587-94-1223)	・6/24(土) 9:45~14:00	親子の happy spot~子どもの育ち親の育ちを支える支援の輪~ ・親子の happy spot 【愛知江南短期大学】
	・5/17(水) ・6/14(水) ・10/18(水) ・11/15(水) 13:00~14:00	・乳幼児親子と中学校のふれあい事業 【古知野中学校】
	・10/30(月) 9:30~11:30	・いのちをハグしよう~赤ちゃん抱っこ体験~ 【古知野中学校体育館】
	・11/8(水) 13:40~14:50	・出前授業「生命誕生」 【古知野中学校体育館】
	江南地域のSOSネットワーク (0587-81-6587)	・6/17(土) 13:30~15:30
草井を元気にする会 (0587-59-8449)	・10/14(土) 13:30~15:30	・健康管理、認知症について薬のことも含め学ぼう 【LR パートナース】定員 30 名
	・3/10(土) 13:30~15:30	・医師から地域で生活するための役立ち情報、認知症について学ぼう 【LR パートナース】定員 30 名
	・8/5(土)、6(日) 9:00~11:30	カローリング体験教室とカローリング大会 ・カローリング体験教室 【草井会館】
草井を元気にする会 (0587-59-8449)	・8/9(水)、10(木)、11(金) 8:00~12:00	・投球練習会 【草井会館】
	・8/27(日) 8:00~15:00	・カローリング大会 【草井会館】

<b>親和会</b> (0587-54-6663)	<b>・10月(予定)</b>	<b>町内別対抗運動会</b> ・運動会 【古知野南小学校】																								
<b>こうなん地域猫の会</b> (konan.tiikineko@gmail.com)	<b>・4月から随時</b>	<b>野良猫対策</b> ・野良猫の捕獲、避妊、去勢手術																								
<b>フェリーチェ</b> (0586-53-3660)	<b>・7月～2月 随時</b>	<b>気軽につながるいきいきサロン～生演奏を楽しもう～</b> ・市内のサロン訪問演奏 <table border="1" data-bbox="847 562 1445 1536"> <tr> <td>7/13(木) 13:30-14:00</td> <td>サロンいまいちば</td> </tr> <tr> <td>7/20(木) 10:45-11:15</td> <td>3R宮田サロン</td> </tr> <tr> <td>8/9(水) 10:30-11:00</td> <td>なか般若サロン</td> </tr> <tr> <td>8/23(水) 10:40-11:10</td> <td>サロン「あじさいの会」</td> </tr> <tr> <td>9/8(金) 14:00-14:30</td> <td>サロン・前飛保</td> </tr> <tr> <td>9/28(木) 10:00-10:30</td> <td>力長サロン</td> </tr> <tr> <td>10/4(水) 10:15-10:45</td> <td>ふれあいサロンなごやか</td> </tr> <tr> <td>10/26(木) 10:00-10:30</td> <td>菜の花サロン</td> </tr> <tr> <td>12/8(金) 10:30-11:00</td> <td>生き・いきサロン前野</td> </tr> <tr> <td>1/12(金) 10:40-11:10</td> <td>ほのぼのサロン</td> </tr> <tr> <td>2/27(火) 13:45-14:15</td> <td>ふじの郷サロン</td> </tr> <tr> <td>2/28(水) 14:00-14:30</td> <td>ふれあいサロン藤ヶ丘</td> </tr> </table>	7/13(木) 13:30-14:00	サロンいまいちば	7/20(木) 10:45-11:15	3R宮田サロン	8/9(水) 10:30-11:00	なか般若サロン	8/23(水) 10:40-11:10	サロン「あじさいの会」	9/8(金) 14:00-14:30	サロン・前飛保	9/28(木) 10:00-10:30	力長サロン	10/4(水) 10:15-10:45	ふれあいサロンなごやか	10/26(木) 10:00-10:30	菜の花サロン	12/8(金) 10:30-11:00	生き・いきサロン前野	1/12(金) 10:40-11:10	ほのぼのサロン	2/27(火) 13:45-14:15	ふじの郷サロン	2/28(水) 14:00-14:30	ふれあいサロン藤ヶ丘
7/13(木) 13:30-14:00	サロンいまいちば																									
7/20(木) 10:45-11:15	3R宮田サロン																									
8/9(水) 10:30-11:00	なか般若サロン																									
8/23(水) 10:40-11:10	サロン「あじさいの会」																									
9/8(金) 14:00-14:30	サロン・前飛保																									
9/28(木) 10:00-10:30	力長サロン																									
10/4(水) 10:15-10:45	ふれあいサロンなごやか																									
10/26(木) 10:00-10:30	菜の花サロン																									
12/8(金) 10:30-11:00	生き・いきサロン前野																									
1/12(金) 10:40-11:10	ほのぼのサロン																									
2/27(火) 13:45-14:15	ふじの郷サロン																									
2/28(水) 14:00-14:30	ふれあいサロン藤ヶ丘																									
<b>江南市女性連絡協議会</b> (0587-56-2263)	<b>・6/26(月)</b> <b>10:30～11:30</b>	<b>地域の未来は子育て支援で</b> ・第1回セミナー おやこでリトミック 【市民文化会館 第1会議室】																								
	<b>・7/13(木)</b> <b>10:30～12:00</b>	・第2回セミナー 女性のための骨盤ケア 【市民文化会館 美術工芸室】																								
<b>江南市ジュニアボランティア クラブ(KJVC)</b> (0587-54-1732)	<b>・随時</b>	<b>江南市を活性化するリーダー育成事業</b>																								
<b>宮後第一これから会老人ク ラブ</b> (0587-54-9941)	<b>・4/4(火)～</b> <b>毎週火曜日</b> <b>13:30～14:30</b>	<b>講師派遣型介護予防教室</b> ・講師派遣型介護予防教室 【砂場公会堂】																								



## 資料 2

平成 28 年 9 月 26 日

江南市長

澤田 和 延 様

江南市行政事業検討委員会

委員長 横 山 幸 司

### 江南市行政事業レビューの結果に関する意見書

平成 28 年 8 月 20 日に市民文化会館にて行われました江南市行政事業レビューの結果について、意見書を作成しましたので提出します。

## 1. 行政事業レビューの実施状況

### (1) 行政事業レビュー

実施日 平成28年8月20日(土) 午前9時45分～午後5時  
 会場 市民文化会館第1会議室

### (2) 傍聴者数

会場来場者 46人  
 インターネット配信視聴者 97人

### (3) 判定員及び市民評価員

判定員	コーディネーター	1名
	外部判定員	2名
	市民判定員	3名
市民評価員		11名

### (4) 判定区分

判定の区分	判定の基準
要改善	事業は継続するが、改善する必要があるもの
拡大	事業規模や人員などを拡大して実施するもの
縮小	事業規模や人員などを縮小して実施するもの
民間委託など	民間への移行など、運営方法を見直す必要があるもの
休止・廃止	事業を休止や廃止するもの

### (5) 行政事業レビュー判定結果

分野及び事業名称	担当課	判定結果	要改善	拡大	縮小	民間委託など	休止・廃止
1 【生活環境、産業分野】 市民農産物秋の収穫祭開催事業	農政課	要改善	5				
2 【健康、福祉分野】 敬老事業	高齢者生きがい課	縮小	2		3	1	
3 【都市生活基盤分野】 雨水抑制事業	土木課	要改善	3	2			
4 【教育分野】 中学生海外研修派遣事業	教育課	要改善	3	1		2	
【教育分野】 国際交流推進事業	生涯学習課	民間委託など	1			4	
5 【経営、企画分野】 公募型協働支援補助事業	地方創生推進課	要改善	3	2			

※外部判定員2名、市民判定員3名により判定を行い、同票となった場合はコーディネーターの判定により決定した。(敬老事業、中学生海外研修派遣事業)

## 2. 各事業における判定結果及び意見（抜粋）

No. 5	【経営・企画分野】 公募型協働支援補助事業		市長政策室地方創生推進課		
事業内容	市民活動団体の自発性と創意工夫にあふれた、公共性・創造性に富む事業に対し公募により地域まちづくり補助金を交付する。				
判定結果	<b>要改善</b>				
	要改善	拡大	縮小	民間委託など	休止・廃止
	3	2			
	江南市における「協働」の定義をしっかりと持ち、その定義に基づく支援を行うことの出来る事業内容にする必要があることから「要改善」とした。				
意見	<b>【外部判定員・市民判定員】</b>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業を知ってもらい、活用してもらうためのPRが不足しているので、もっと広報活動する必要がある。</li> <li>・ 市民活動団体の自立を目指すことが目的であり、単に補助金を出す事業で終わらないよう改善する必要がある。</li> <li>・ 市が市民活動団体の育成をサポートしていく必要がある。</li> <li>・ 行政では手の届かない課題をテーマとして活動できるよう検討する。</li> <li>・ 提出する書類の簡素化や完了した事業でも補助申請できる制度を設けるよう検討する。</li> </ul>				
	<b>【市民評価員】</b>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 申請には予算など様々な書類を作成する必要があるため、利用しやすくするためには手続きの簡素化が必要である。</li> <li>・ 手続きの簡素化は不正受給を招く恐れもあるので注意する必要がある。</li> <li>・ 市民への周知が不足していることから、老人クラブ、子ども会などでも広報活動を行うことを検討する。</li> <li>・ 既存の市民共同事業では、地域課題の解決などの要件はハードルが高い。</li> <li>・ 事業の目的に沿った効果的な取り組みに繋がっておらず、事業自体の必要性について廃止を含めて再検討する必要がある。</li> </ul>				
	（参考）市民評価員の評価結果				
	要改善	拡大	縮小	民間委託など	休止・廃止
	7	1	1		1



## 行政事業レビューの意見に対する対応

判定結果	見直し方針
江南市における「協働」の定義をしっかりと持ち、その定義に基づく支援を行うことの出来る事業内容にする必要がある。	平成29年度の江南市地域まちづくり補助事業の募集に向け、募集要領の中で使われている行政用語などの分かりにくい表現を一般的な表現に改めることや、補助対象(あるいは非対象)経費について、具体的な内容を追加することにより、申請者にとってより分かりやすい募集要領となるよう改善する。 また、補助事業の周知については、新たに市内の子育て支援センターに募集要領を配布することで、子育て世代のグループに対して情報提供することで周知していく。 【事業を知る機会の充実】
意見	対応
事業を知ってもらい、活用してもらうためのPRが不足しているのもっと広報活動する必要がある。	従来からの広報・ホームページへの掲載、NPO・ボランティア団体と区・町内会、江南市文化協会、江南市体育協会、江南市子ども会連絡協議会への募集要領の送付に併せて、子育て支援センターへ配架し、子育て世代のグループへの情報提供により周知を図った。 また、江南市老人クラブ連合会にも募集要領を送付し、周知するよう検討する。
市民への周知が不足していることから、老人クラブ、子ども会などでも広報活動を行うことを検討する。	
市民活動団体の自立を目指すことが目的であり、単に補助金を出す事業で終わらないよう改善する必要がある。	企業等の補助金等の情報提供やNPO・ボランティア団体を対象とした講習会の開催、団体どうしのつながりをつくるための取り組みにより、自立に向けた支援を図っていく。
市が市民活動団体の育成をサポートしていく必要がある。	
行政では手の届かない課題をテーマとして活動できるよう検討する。	平成28年度事業の募集より、市からの事業提案募集を行い、市だけでは解決できない課題を協働して解決していくことを目指し、事業の例示を行っている。
提出する書類の簡素化や完了した事業でも補助申請できる制度を設けるよう検討する。	申請書等については、事業概要を正しく把握し、対象経費の積算根拠を明らかにするためにも、今後も現行の様式により募集を行う。 また、補助事業採択団体からは相談したことにより、申請書等の作成に大いに役立ったと聞いているため、相談しやすくなるよう相談会の回数を増やすなど相談の受付体制の充実を図る。
申請には予算など様々な書類を作成する必要があるため、利用しやすくするためには手続きの簡素化が必要である。	
手続きの簡素化は不正受給を招く恐れもあるので注意する必要がある。	
既存の市民協働事業では、地域課題の解決などの要件はハードルが高い。	まちづくり補助事業は、地域で活動する団体などが工夫を凝らして取り組む、地域がつながり、地域を良くしていこうとする事業に対して補助を行い、地域の自治力を高めていくことを目的としており、実施事業のレベルを維持するためにも必要であると考えている。
事業の目的に沿った効果的な取り組みに繋がっておらず、事業自体の必要性について廃止を含めて再検討する必要がある。	公開審査会において、申請団体からプレゼンテーションを行ってもらい、適切な審査を行うことにより、地域課題の解決に効果的な事業の選定を行っている。
子ども会などは12月の申請だと3月末には役員が代わってしまうので、翌年度実施の事業を申請しづらい。	4月以降に申請期限を設けた場合には、事業実施期間を1年間確保することができず、事業実施期間を1年間確保するためには、前年度に事業計画を作成する必要があるため、現行のとおり申請時期とすることが妥当であると考えている。

### 地域まちづくり補助事業の申請書等について

(平成 29 年度採択団体への聞き取り)

○相談会があることで申請書に何を書いたらいいかが分かった。日頃、文章を書くことがないので、やりたいことを箇条書きにすることはできても、文章としてまとめることに苦労した。どういう言葉で表現したらいいのかを具体的に相談できるのがよかった。

○頭の中にイメージは浮かんでいても、いざ文章にしようとするのが難しい。自分のアイデアを文章にまとめてもらえるような場所があるといい。

○予算書をつくるときに、いくらかかるか積算はしたものの、どこの項目に入れたらいいか分からなかったのが、窓口で相談することができてよかった。

○相談会は日程が合わずに行けなかったが、窓口で申請書の見直しをしてもらったので提出期限に間に合わせることができた。

○予算書の内訳について、購入する品目が多いため内訳に書ききれなくて別紙を提出しました。もう少し記入欄が大きいと記入しやすい。

○申請書の項目にどのようなことを書けばいいかを記載例で詳細に示してある助成金もあるので、記載例があると分かりやすい。

○今の申請書だと事業の背景や事業の目的、期待される効果に同じような内容を繰り返し書いてしまっているのが、どんなことを書いたらいいか具体例があるといい。

## 平成28年度 市民・協働ステーション利用実績一覧

○会議室以外利用

(単位:人・件)

区分	人・件数	備考
会議室以外	8,193	
1F	6,979	
相談	973	
交通事故相談(件数)	5	情報センター分
その他市民相談(件数)	968	
ギャラリー入場者	6,006	推定(平成27年度2,766人)
2F	1,214	
パソコン利用	1,144	2台、1人30分
フリースペース・交流コーナー	70	
事業型NPO支援講座	13	
NPO・ボランティア講座	28	第1回:7人、第2回21人
地域まちづくりフォーラム	29	

○会議室利用

区分	人数	件数	備考
会議室	5,014	481	
小会議室	1,040	139	
行政利用	642	66	
NPO利用	353	60	
区・町内会利用	45	13	
中会議室	1,338	119	原則行政利用なし
大会議室	2,444	204	
行政利用	729	66	
NPO利用	1,715	138	
うち パソコン初心者相談	522	60	
シニアネット	484	48	第1~4土曜の午前
IT講師会	38	12	第2日曜の午前
多目的活動室	192	19	

総合計

13,207

(行政利用除く)

11,836